

5 福薬業発第 286 号
令和 5 年 9 月 20 日

各地区薬剤師会会長 殿

公益社団法人福岡県薬剤師会
常務理事 竹野 将行

**新型コロナウイルス感染症の令和 5 年 10 月以降の
医療提供体制の移行及び公費支援の具体的内容について**

平素より本会会務に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、日本薬剤師会より別添のとおり連絡がありましたのでお知らせいたします。

10 月以降、新型コロナウイルス感染症治療薬の活用は医療提供体制の維持の観点から引き続き重要であることに鑑み、他の疾病との公平性も踏まえつつ、一定の自己負担を求めた上で公費支援を継続することとされました。

このほか薬局に関係する事項としては、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけ変更時から引き続き、一般流通する経口抗ウイルス薬を在庫する薬局のリストの作成・公表、抗原定性検査キットや解熱鎮痛薬の用意等の住民への呼びかけと医療用検査キットの薬局販売の継続、オンライン服薬指導の活用等です。

ご多忙とは存じますが、地域の医薬品提供体制の引き続きの確保について格別のご高配を賜りますとともに、貴会会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。